



寒工高改築工事かわら版

第31号

工事についてお気づきの点がございましたら、右記にご連絡ください。

年内には解体工事完了して、グラウンド工事の段取りへ



早いもので今年も残り1か月と少しとなりました。日中は小春日和の日もありますが、朝晩の最低気温はいよいよ氷点下の予報もあり、インフルエンザや風邪には注意したいなと思います。また、今年の冬は昨年のように雪の少ないことを願いたいところです。

さて、現場の方は上部躯体解体も残りが機械科棟のみとなり、解体工事の完了も見えてきました。来月中には完了できるかなと見ています。

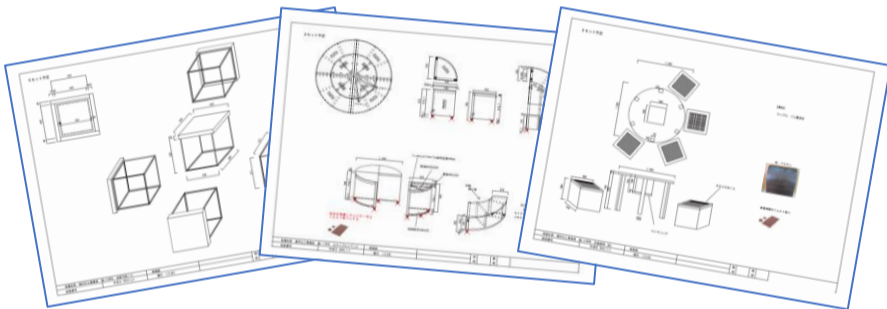
合宿所の改修工事でも外部改修が完了し、現在内部改修工事が順調に進んでいます。

解体による騒音や振動、また、解体材搬出の大型車両の出入りが続きますが、安全に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(左写真) R6.10.30南側上空より

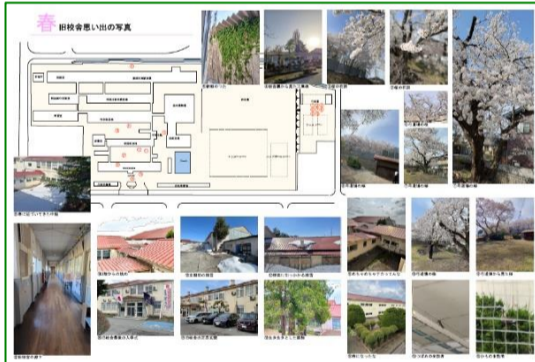
◆ワークショップ作品の発表

11月8日に新校舎落成記念式典が執り行われました。その際に、昨年度開催しましたワークショップの作品の発表も行い、生徒さんたちが考えた家具について説明してもらいました。また、募集していた旧校舎の思い出の写真も掲示していました。



生徒さんのスケッチを基に作図して家具を製作。4月から使っています。

集まった思い出の写真はパネルにして掲示しました



◆廃棄物はどのように処分しているの？

多くの廃棄物は細かくして再生資源として活用されています。コンクリートがれき類は砕石に、木くずは木チップに、また金属くずは鋼材原料などに再生されます。再生できないようなプラスチック類や木材、廃油等はサーマルリサイクルとして単に焼却せず、焼却で発生する熱源を回収し、利用しています。



がれき類
→
砕石へ



金属くず
→
鋼材原料



木くず
→
木チップへ



廃プラなど
→
熱エネルギー



「季節性感染症」に注意！

インフルエンザやコロナウィルスなど冬に流行が拡大します。年末年始の忙しい時期は特にかからないように、うつさないように注意しましょう。

咳やくしゃみは約3メートルも飛ぶ！



★予防対策

- 十分な睡眠で抵抗力を落とさない
- うがい、手洗いも有効です
- 部屋の加湿も効果的です
- ワクチン接種も有効です。

工事期間中は、安全を最優先に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



11～12月の工事予定

- 11/継続 外部足場解体工事
- 11/継続 上部躯体、基礎解体工事
- 11/継続 合宿所改修工事

※上記予定は、天候等によりズレが生じる場合があります。